

三重県・三重大学 みえ防災・減災センター 研究成果公開シンポジウム

開催日時：平成29年6月10日(土) 13:00～16:00 会場：三重大学 講堂 小ホール

開場／受付 (12:30～)

| | | | |
|----------------------------------|---|--------------|-----------------------------|
| 開会挨拶 | 三重大学 理事（研究・社会連携担当）・副学長 三重県・三重大学 みえ防災・減災センター センター長 鶴岡信治 | | |
| 講演 1 | 平成29年度 三重県の防災・減災対策について | 三重県防災対策部 次長 | 坂三雅人 |
| 講演 2 | みえ防災・減災アーカイブの取り組みー三重の防災関連情報を100年後に繋ぐー | | 三重大学 地域圏防災・減災研究センター 助教 水木千春 |
| 防災・減災研究報告 | 小学校における効果的な防災教育の構築と実践に関する研究 三重大学教育学部 教授 宮岡邦任 | | |
| 人材育成・活用分野 | みえ防災さきもりコース生 | さきもり特別研究成果報告 | |
| (1) 防災まちづくり・体制づくりグループ | テーマ紹介：工学研究科 准教授 浅野 聡 | | |
| ① 子どもが関わる防災フェスティバルのプログラムに関する研究 | ー防災意識を地域にー | 中川真由美 | |
| ② 南海トラフ地震被害想定結果を基にした事前対策に関する研究 | ー志摩市の活性化に向けてー | 西尾 茂 | |
| (2) 防災意識・啓発グループ | テーマ紹介：地域圏防災・減災研究センター 助教 水木千春 | | |
| ① 地域の防災活動に資する災害ハザードの見える化手法に関する研究 | ー津西ハイタウンを事例としてー | 上野充由 | |
| ② 未来につなぐ防災活動の実践 | ー古和浦親子防災の会の活動の歩みと発展ー | 柳生和美 | |
| (3) 企業防災・技術開発グループ | テーマ紹介：生物資源学研究科 教授 葛葉泰久 | | |
| ① 木造住宅の耐震補強と公的資金の導入 | ー津市の木造住宅の耐震補強による地震被害の経済的・人的被害の軽減ー | | 田端 隆 |
| ② 災害時要配慮者対策を考える | ー川越町におけるアンケート調査からみえてきた“インクルーシブ防災”ー 平田典枝 | | |
| 活動紹介 | 三重さきもり倶楽部の紹介 三重さきもり倶楽部 会長 松浦利昭 | | |
| | みえ防災コーディネーター連絡会の紹介 みえ防災コーディネーター連絡会 会長 平田将之 | | |
| 閉会挨拶 | 三重大学 地域圏防災・減災研究センター センター長 畑中重光 | | |

全体司会：地域圏防災・減災研究センター 災害対策コーディネーター 中川真弓

主催：三重県・三重大学 みえ防災・減災センター

共催：三重大学／三重県

後援：自然災害研究協議会中部地区部会

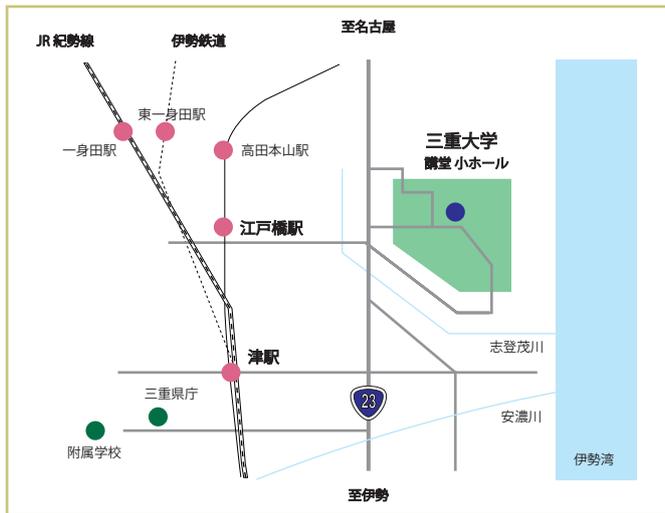
三重県・三重大学 みえ防災・減災センター 研究成果公開シンポジウム



※ 講演会場内での写真撮影ならびに録音、録画についてはご遠慮いただいております。

会場へのアクセス

* 公共交通機関にてご来場ください。



三重大学までの交通案内

- ① 近鉄江戸橋駅下車 徒歩約20分
- ② JR東海又は近鉄津駅下車
津駅前バスのりば（津駅東口）
「4番のりば」から三重交通バス
「白塚駅」、「三重病院」、「サイエンスシティ」、
「棕本」、「太陽の街」、「豊里ネオポリス」行きに
乗車し「大学病院前」で下車 徒歩約10分

参加申込方法

参加ご希望の方は、お名前、連絡先等を記入し、FAXまたはe-mailにて、下記の申込先にご連絡ください。

* 同行者がいる場合、来場人数をご記入ください。

【申込期限】

平成29年6月1日（木）

【申込先】

三重県・三重大学 みえ防災・減災センター

住 所：〒514-8507 津市栗真町屋町1577 地域イノベーション研究開発拠点A棟 3階

T E L：(059) 231-9952 / F A X：(059) 231-9954

e-mail：center@dimomie-u.ac.jp

参加申込書

申込年月日 平成 29 年 月 日

| | |
|---------------|--------------------------|
| お名前 | |
| 連絡先 | T E L： e-mail： F A X： |
| 法人名 所属団体 等 | |
| 参加人数 | |